

みどり

～第8号～ 平成28年7月12日



下野市立緑小学校 広木俊夫

とちぎっ子学習状況調査

○4月19日(火)に行われた「とちぎっ子学習状況調査」(栃木県の小学4年・5年の全員を対象にした国語・算数・理科のテストと学習状況調査)の結果が戻りました。

それぞれの児童の個票と答案用紙等は担任から返され、できなかつたところを復習しているところです。算数や国語は基礎の上に難しい内容を積み重ねていく教科なので、できなかつたところはしっかりと身に付ける必要があります。この機会に復習させたいと思います。

○学習状況の中で、児童のよい点がいくつか見られましたのでまとめたいと思います。下の表をごらんください。

・国語・算数・理科の得点は4・5年生ともに、県の平均を大きく上回る結果でした。教科によっては10ポイント以上上回るものもありました。本校児童の学力の定着がみられます。

・学習や学校生活、自分自身に対して肯定的に捉えている割合が県平均に比較して多くなっています。

・4年生は(5)「テストで間違えた問題について勉強している」、(7)「家で勉強するときに、だいたい同じ時刻に取り組むようにしている」、(16)「勉強していておもしろい楽しいと思うときがある」、(20)「難しい問題にであうとやる気がでる」の項目で県平均を大きく上回り、積極的に学習に取り組んでいる様子が感じられます。

・5年生も(24)「自分から進んで学習」(25)「グループの話し合い」や(33)「授業に集中」では高い割合を示しています。

・4・5年生共に、学級の学習に対する姿勢や共に学び合おうという気持ちが高くなっているのがわかります。すばらしいことだと思います。

・4月から新年度が始まり、授業はもちろん運動会、クリーン活動、あいさつ運動等、また日常の読書、委員会活動、なかよし活動(清掃や共遊)等、一つ一つの活動に一生懸命取り組み、楽しんでくれました。それは、本校児童が学校生活を前向きに取り組もうという意欲の表れだと思います。その姿がこの調査結果にも表れていると感じました。

○7/6(水)授業参観ありがとうございました。たくさんの保護者の方が授業参観に来ていただきありがとうございました。本校のありのままの姿を見ていただけたと思います。



参観後の学級懇談にも参加いただきありがとうございました。

夏休み中には、個人面談を予定しています。それぞれのお子さんがどんなことにかんがったかについてはその時に話題にしていきたいと思えます。よろしくお願ひします。

質問項目	はい・どちらかといえはの割合 緑小(%)	県(%)
(1)家で自分で計画を立てて勉強している。	4年 80.6 5年 74.5	68.2 69.0
(4)家で学校の授業の復習をしている	4年 65.7 5年 57.4	59.9 63.5
(5)テストで間違えた問題について勉強している	4年 88.9 5年 57.4	63.5 63.7
(7)家で勉強するときにだいたい同じ時刻に取り組むようにしている	4年 72.2 5年 57.4	62.6 65.5
(16)勉強していておもしろい、楽しいと思うときがある	4年 97.2 5年 83.0	84.3 84.6
(20)難しい問題にであうとよりやる気がでる	4年 75.0 5年 61.7	61.8 58.1
(21)できるだけ自分一人の力で課題を解決しようとしている	4年 91.7 5年 85.1	82.6 83.3
(24)学習に対して自分から進んで取り組んでいる	4年 80.6 5年 87.2	70.6 74.2
(25)グループ等での話し合いに自分から進んで参加している	4年 83.3 5年 80.9	72.2 73.6
(33)授業を集中して受けている	4年 91.7 5年 95.7	87.5 91.7
☆学習のけじめ	4年 88.0 5年 85.8	79.4 82.7
☆学級力(学習に対する学級の雰囲気)	4年 78.9 5年 77.2	72.2 74.3
☆共生力(学び合おうとする雰囲気)	4年 71.3 5年 76.6	65.0 67.0

